

忘れて171? 災害用伝言サービス

～事前に決めておこう、安否確認の手段～

令和6年1月1日に発生した能登半島地震から2年が経過しました。新年早々の地震発生に、いつ大きな災害が起きてもおかしくないことを思い知らされました。1月は家族で集まる機会が多いと思います。この機会に災害への備えについて家族で話し合い、安否確認の手段や避難する場所など、必要なことを確認しておきましょう。

災害用伝言ダイヤル(171)、災害用伝言板(web171) ウェブ

大規模災害が発生すると、被災地では停電や通信インフラの損壊・混雑などにより、連絡が取りにくくなります。そんなときに電話を使って伝言を残せるサービスが、災害用伝言ダイヤル(171)です。インターネットが使える場合は、災害用伝言ダイヤル(web171)や各通信会社が運用する「災害用伝言板」などの方法もあります。これらは体験利用ができる日もあるので、いざというときに使えるよう平時から準備しておきましょう。

携帯電話の
番号でも
登録可能です。



災害用伝言ダイヤル(171)の使い方

伝言の録音方法

- 1 1 7 1 にダイヤルする
▼ガイダンスが流れます
- 2 録音する場合は 1 暗証番号を利用する録音は「3」
▼ガイダンスが流れます
- 3 (■■■■■) ■■■■■-■■■■■
被災地のかたの電話番号を市外局番からダイヤルしてください。
※被災地内のかたも、市外局番が必要です。

伝言の再生方法

- 1 1 7 1 にダイヤルする
▼ガイダンスが流れます
- 2 再生する場合は 2 暗証番号を利用する再生は「4」
▼ガイダンスが流れます
- 3 (■■■■■) ■■■■■-■■■■■
被災地のかたの電話番号を市外局番からダイヤルしてください。
※被災地内のかたも、市外局番が必要です。

防災力UP!鳥羽

vol.151

総務課防災危機管理室

TEL
25-1118

体験利用について

1月は体験利用日が多く設定されています。この機会に、家族・親戚・友人間で体験してみてください。

※実際に災害が発生した際には、体験利用できない場合があります。

体験利用日

- | | |
|--------------|--------------------|
| ・毎月1日と15日 | 終日 |
| ・1月1日~3日 | 終日 |
| ・防災とボランティア週間 | 1月15日午前9時~21日午後5時 |
| ・防災週間 | 8月30日午前9時~9月5日午後5時 |

畔蛸ふれあいきいきサロンは、畔蛸町地区で第1火曜日に開催しています。民生委員や福祉推進員メンバーを中心に構成されており、10時12時に開催しています。お菓子などを持ち寄って楽しく過ごしています。サロンでは、体操をしたり歌を歌ったりします。からだを動かす体操・あたまを使つた体操もあり、時には冗談も言いながら、うまくできないうことを笑顔で吹き飛ばします。歌は「畔蛸音頭」や鳥羽出身の演歌歌手である山川豊さん、「今日」という日に感謝して「みんなで歌つてます。歌をうたうと、自然と笑顔や会話が生まれてきます。このほか、毎月さまざまゲームをしています。トランプの Baba 抜きや新聞をどれだけ長くちぎれるか競うゲー

ム、カルタやゲートボール、お手玉など、マンネリ化しないように取り組んでいます。メンバーは60代から80代で農作業など午後から動けるよう工夫しています。また、他団体とのコラボレーションも不定期に実施しています。地元の西明寺では、落語や尺八を聴いたり、お抹茶をいただいたりしました。ほかにも、一般のかたも参加しています。地元の西明寺では、108SMILE 市民活動団体紹介 つながり. 32 「畔蛸ふれあい いきいきサロン」 108SMILE ホームページ URL <https://108smile.jimdofree.com/> 市民課人権・市民交流係 TEL 25-1126